

# 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	1 職務の理解
到達目標	研修に先立ち、これからの介護がめざすべき、その人の生活を支える「在宅におけるケア」等の実践について、介護職がどのような環境で、どのような形でどのような仕事を行うのか、具体的イメージをもって実感し、以降の研修に実践的に取り組めるようになる。

科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 多様なサービスの理解と介護職の仕事	1	0	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●多様なサービスと介護職の仕事</li> <li>●介護保険サービス（居宅・施設）</li> <li>●介護保険外サービス</li> <li>●キャリアパスの全体像</li> <li>●事業所におけるOJT・Off-JT</li> </ul>
② 介護職の仕事内容や働く現場の理解	5	0	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●居宅、施設の多様な働く現場におけるそれぞれの仕事内容</li> <li>●居宅、施設の実際のサービス提供現場の具体的な様子</li> <li>●ケアプランの位置づけに始まるサービス提供に至るまでの流れ</li> <li>●チームアプローチ、社会資源</li> <li>●視聴覚教材の活用</li> </ul>
(合計時間数)	3	3	

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	<b>2 介護における尊厳の保持、自立支援</b>
到達目標	介護職が利用者の尊厳ある暮らしを支える専門職であることを自覚し、自立支援、介護予防という介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本的視点及びやってはいけない行動例を理解できる。

項目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 人権と尊厳を支える介護	1	5	<b>【講義の内容】</b> ●人権と尊厳の保持 ●ICF（国際生活機能分類） ●QOL（生活の質） ●ノーマライゼーション ●虐待予防 ●身体拘束禁止 ●個人の権利を守る制度の概要
② 自立に向けた介護	0.5	2.5	<b>【講義の内容】</b> ●自立支援 ●専門職として求められる「自立」と「自律」 ●自立支援のための介護方法 ●介護予防（介護保険における介護予防）
（合計時間数）	<b>1.5</b>	<b>7.5</b>	

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	3 介護の基本		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職の求められる専門性と職業倫理の必要性に気づき、職務におけるリスクとその対応策のうち重要なものを理解できる。</li> <li>・介護を必要としている人の個別性を理解し、その人の生活を支えるという視点から支援を捉えることができる。</li> </ul>		
項目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 介護職の役割、専門性と多職種との連携	0.75	0.75	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護環境の特徴（訪問、施設ケア、地域包括ケア）</li> <li>●介護の専門性</li> <li>チームケア（同業種チーム、多職種チーム）</li> <li>医行為と医療的ケア</li> <li>利用者主体の支援姿勢、自立した生活を支えるための援助、根拠ある介護</li> <li>●介護に関する職種</li> </ul>
② 介護職の職業倫理	0.75	0.75	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●法令遵守</li> <li>●利用者の個人の尊厳と介入</li> <li>●日本介護福祉士会の倫理綱領</li> </ul>
③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント	0.75	0.75	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護における安全の確保</li> <li>●事故防止、安全対策</li> <li>●緊急時に必要な知識と対策方法</li> <li>●感染症対策</li> </ul>
④ 介護職の安全	0.75	0.75	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護職の健康管理と起こりやすい健康障害</li> <li>●腰痛予防、感染症予防</li> <li>●ストレスマネジメント</li> </ul>
(合計時間数)	3	3	

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携		
到達目標	介護保険制度や障害者自立支援制度を担う一員として最低限知っておくべき制度の目的、サービス利用の流れ、各専門職の役割・責務について、その概要のポイントを列挙できる。		
科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 介護保険制度	0.5	2.5	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護保険制度創設の背景と目的・動向</li> <li>●介護保険制度の仕組みと基礎的理解</li> <li>●介護保険制度の財源、組織・団体の機能と役割</li> <li>●医療保険制度の概要</li> <li>●年金保険制度の概要</li> </ul>
② 医療との連携とリハビリテーション	0.5	2.5	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者の服薬と留意点</li> <li>●経管栄養、吸引、吸入、洗腸、摘便、ストーマ、褥瘡</li> <li>●その他の処置（爪切り、口腔内の清潔、耳の保清、やけど、擦り傷などの処置等）</li> <li>●健康チェック                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・体温・脈拍・血圧・呼吸の測定による観察の方法</li> <li>・健康チェックに必要な身体観察の視点と観察技術、全身観察、体温・脈拍・血圧・呼吸の測定による観察の方法、他職種との連携のための観察やケアから得た情報の提供</li> </ul> </li> <li>●訪問看護</li> <li>●リハビリテーション医療の意義と役割</li> <li>●リハビリテーション医療の過程</li> <li>●訪問・通所・地域リハビリテーション</li> </ul>
③ 障害者自立支援制度およびその他制度	0.5	2.5	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●障害者福祉制度の概念</li> <li>●障害者基本法での障害とは</li> <li>●障害者制度の仕組みの基礎的理解</li> <li>●個人の権利を守る制度の概要</li> </ul>
(合計時間数)	1.5	7.5	

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	<b>5 介護におけるコミュニケーション技術</b>
到達目標	高齢者や障害者のコミュニケーション能力は一人ひとり異なることと、その違いを認識してコミュニケーションをとることが専門職に求められていることを認識し、初任者として最低限のとるべき（とるべきではない）行動を理解できる。

科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 介護におけるコミュニケーション	1.5	1.5	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニケーションの意義と目的、役割</li> <li>●コミュニケーションの手段と技法</li> <li>●利用者・家族への対応の基礎知識</li> <li>●利用者・家族への対応の実際</li> <li>●利用者の状況・状態に応じた対応</li> </ul> <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習として受講者間のコミュニケーションのロールプレイングを行い、理解を深める。傾聴、受容、共感をもとに行う。</p>
② 介護におけるチームのコミュニケーション	1.5	1.5	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●記録による情報の共有化 記録の意義・目的、記録の種類、記録の書き方、SOAP、記録に関わる法令</li> <li>●報告・連絡・相談</li> <li>●コミュニケーションを促す環境 ケアカンファレンス、サービス担当者会議 会議の種類と会議に臨む姿勢</li> </ul>
(合計時間数)	<b>3</b>	<b>3</b>	

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	6 老化の理解		
到達目標	加齢・老化に伴う心身の変化や疾病について、生理的な側面から理解することの重要性に気づき、自らが継続的に学習すべき事項を理解できる。		
科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 老化に伴うところとからだの変化と日常	1.5	1.5	<b>【講義の内容】</b> ● 老年期の発達と心身の変化の特徴 ● 心身の機能の変化と日常生活への影響 老化に伴う心身の機能の変化、身体的変化、心理的变化
② 高齢者と健康	1.5	1.5	<b>【講義の内容】</b> ● 高齢者の疾病と生活上の留意点（外科系） ● 高齢者に多い病気と生活上の留意点（内科系） 生活習慣病、脳神経系の病気、循環器の病気、呼吸器の病気、肝臓・腎臓・泌尿器の病気、精神の病気
(合計時間数)	3	3	

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	7 認知症の理解		
到達目標	介護において認知症を理解することの必要性に気づき、認知症の利用者を介護するときの基準となる原則を理解できる。		
科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 認知症を取り巻く状況	0.75	0.75	<b>【講義の内容】</b> ● 認知症ケアの理念 パーソンセンタードケア、認知症ケアの視点
② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	0.75	0.75	<b>【講義の内容】</b> ● 認知症の概念 ● 認知症の中核症状 ● 認知症の原因疾患の診断 ● 認知症の治療 ● 認知症と間違えられやすい症状 ● 原因疾患別ケアのポイント ● 健康管理
③ 認知症に伴うことごとく らだの変化と日常生活	0.75	0.75	<b>【講義の内容】</b> ● 認知症の人の生活障害・心理・行動の特徴 認知症の周辺症状（B P S D） 原因疾患による認知症症状の違い ● 利用者への対応
④ 家族への支援	0.75	0.75	<b>【講義の内容】</b> ● 認知症の受容過程での援助 ● 介護負担の軽減（レスパイトケア）
(合計時間数)	3	3	

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

<b>科目</b>	<b>8 障害の理解</b>
到達目標	障害の概念と ICF、障害者福祉の基本的な考え方について理解し、介護における基本的な考え方について理解できる。

科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 障害の基礎的理解	0.5	0.5	<b>【講義の内容】</b> ●障害者福祉の基本理念 ●障害の概念と国際生活機能分類（ICF）
② 障害の医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	0.5	0.5	<b>【講義の内容】</b> ●肢体不自由（運動機能障害） ●内部障害 ●視覚、聴覚障害 ●音声、言語、咀嚼機能障害 ●精神障害 ●統合失調症 ●躁うつ病等 ●神経症性障害（神経症） ●アルコール依存症 ●知的障害 ●発達障害 ●ダウン症 ●高次脳機能障害
③ 家族の心理、かかわり支援等の理解	0.5	0.5	<b>【講義の内容】</b> ●介護する家族の遭遇するストレス ●障害の理解と受容支援 ●介護負担の軽減
(合計時間数)	<b>1.5</b>	<b>1.5</b>	



## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	9 こころとからだのしくみと生活支援技術
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護技術の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得し、安全の介護サービスの提供方法等を理解し、基本的な一部または全介助等の介護が実施できる。</li> <li>・ 尊厳を保持し、その人の自立および自律を尊重し、持てる力を発揮してもらいながらその人の在宅・地域等での生活を支える介護技術や知識を習得できる。</li> </ul>

科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 介護の基本的な考え方	1	1.5	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理論に基づいた介護</li> <li>● 法的根拠に基づく介護</li> </ul>
② 介護に関するこころのしくみの基礎的理解	1	1.5	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 学習と記憶に関する基礎知識</li> <li>● 感情と意欲に関する基礎知識</li> <li>● 自己概念と生きがい</li> <li>● 老化や障害を受け入れる適応行動と阻害原因</li> </ul>
③ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	3	3	<b>【講義の内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康チェックとバイタルサイン（復習）</li> <li>● 人体の各部と名称と働きに関する基礎知識</li> <li>● 骨、関節、筋肉に関する基礎知識</li> <li>● 中枢神経系と体性神経に関する基礎知識</li> <li>● 自律神経と内部器官に関する基礎知識</li> </ul>

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目		9 こころとからだのしくみと生活支援技術		
科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法	
	通学	通信		
④ 生活と家事	4	2	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生活と家事の理解</li> </ul> <p>身体援助と家事援助、生活援助の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●家事援助に関する基礎知識と生活支援</li> </ul> <p>【演習実施方法】</p> <p>献立づくり</p> <p>実際の在宅介護現場での身体援助、家事援助の動画を視聴し、理解を深める。</p>	
⑤ 快適な居住環境整備と介護	5	2	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●快適な居住環境に関する基礎知識</li> <li>●介護保険における住宅改修</li> <li>●福祉用具に関する基礎知識</li> </ul> <p>【演習実施方法】</p> <p>講師の指導のもと、実際に福祉用具にふれたり、住環境を再現した実習室にて快適な居住環境について理解を深める。</p>	
⑥ 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	0	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●整容に関する基礎知識</li> <li>●整容の支援技術</li> </ul> <p>【演習実施方法】</p> <p>講師の指導のもと、整容や衣類着脱などのロールプレイングを行う。</p>	

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目		9 こころとからだのしくみと生活支援技術	
科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
⑦ 移動、移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	0	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●移動、移乗に関する基礎知識</li> <li>●移動、移乗のための用具とその活用方法</li> <li>●負担の少ない移動・移乗と支援方法</li> <li>●移動と社会参加の留意点とその支援</li> </ul> <p>【演習実施方法】</p> <p>講師の指導のもと、車いすの移乗、体位変換などのロールプレイングを行う</p>
⑧ 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	0	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食事に関する基礎知識</li> <li>●食事環境の整備と用具の活用方法</li> <li>●楽しい食事を阻害する要因の理解と支援方法</li> <li>●食事と社会参加の留意点と支援</li> </ul> <p>【演習実施方法】</p> <p>講師の指導のもと、食事介助などのロールプレイングを行う 実際のサービス現場での食事に関する支援の見学</p>
⑨ 入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	0	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●入浴、清潔保持に関連する基礎知識</li> <li>●入浴、清潔保持の用具の活用方法</li> <li>●楽しい入浴を阻害する要因と支援方法</li> </ul> <p>【演習実施方法】</p> <p>講師の指導のもと、浴槽の出入り、清拭、足浴などのロールプレイングを行う</p>

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目		9 こころとからだのしくみと生活支援技術	
科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
⑩ 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	0	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●排泄に関する基礎知識</li> <li>●排泄環境の整備と用具の活用方法</li> <li>●爽快な排泄を阻害する要因と支援方法</li> </ul> <p>【演習内容】</p> <p>講師の指導のもと、トイレ誘導、オムツ交換などのロールプレイングを行う。</p>
⑪ 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	5	0	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●睡眠に関する基礎知識</li> <li>●睡眠環境の整備と用具の活用方法</li> <li>●快い睡眠を阻害する要因と支援方法</li> </ul> <p>【演習実施方法】</p> <p>講師の指導のもと、シーツ交換などのロールプレイングを行う</p>
⑫ 死に行く人に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3	2	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●終末期に関する基礎知識</li> <li>●生から死への過程とこころの理解</li> <li>●苦痛の少ない死への支援と他職種との連携</li> </ul>

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目		9 こころとからだのしくみと生活支援技術		
科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法	
	通学	通信		
⑬ 介護過程の基礎的理解	6	0	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護過程の目的、意義、展開</li> <li>●根拠に基づいた介護の実践</li> <li>●介護過程とチームアプローチ</li> </ul> <p>【演習実施方法】</p> <p>グループに分かれ、講師の指導のもと複数の事例を活用して、ディスカッションを行う</p>	
⑭ 総合生活支援技術演習	6	0	<p>【講義の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●総合生活支援技術演習（事例による展開）</li> </ul> <p>事例について、こころとからだの力が発揮できない要因の分析を行う。その後、適切な支援技術の検討、支援技術演習、支援技術の課題について検討する。講師の指導のもと、個人ワーク、グループワークを行う。</p>	
(科目 9 ①～⑭の合計時間数)	63	12		

## 医療法人社団 東北福祉会 介護職員初任者研修シラバス

科目	10 振り返り		
到達目標	研修全体を振り返り、本研修を通して学んだことについて再確認を行うとともに、就職後も継続して学習・研鑽する姿勢の形成、学習課題の認識ができる。。		
科目番号・項目名	時間数		講義内容・演習の実施方法
	通学	通信	
① 振り返り	2	0	<b>【講義の内容】</b> ●研修・実習を通して学んだこと ●今後継続して学ぶこと ●根拠に基づく介護についての要点
就職への備えと研修終了後における継続的な研修	2	0	<b>【講義の内容】</b> ●継続的に学ぶべきこと ●研修終了後における継続的な研修について
(合計時間数)	4	0	